教育目標　〇元気な子ども　〇よく考える子ども　〇思いやりのある子ども

園だより　11月号

令和８年１０月２０日　No. ７

みなみながさき

豊島区立南長崎幼稚園
経営支援員　飯島光正

運動会を通して育つもの

経営支援員　飯島光正

雲一つない運動会日和の中、運動会を無事終えることができました。秋の長雨が続き、練習不足で運動会を迎えるのかと心配していましたが、運動会の 10 日ほど前から晴天に恵まれ、本番につなげることができました。たんぽぽ組の子どもたちは初めての運動会です。大勢のご来賓、保護者の皆様の前で発表するのは初めての経験です。また、お兄さん、お姉さんになったさくら組の子どもたちは年長組としての成長を見せてくれました。

運動会の取り組みを通してたくさんの育ちが見られました。さくら組のリレーへの取り組みを例にお話しします。リレーを始めたころはどの子もトラックを走ることで精一杯でした。やがて、より早くゴールに着くように力を出して走るようになり、コーナーを回る時大回りにならないよう走り方を工夫しました。また、はじめのころは、自分が早く走ることだけに意識が向いていましたが、次第に、自分のチームがどうやったら早くなるのかを考えるようになりました。走るたびに友達を懸命に応援する姿も見られるようにもなりました。友達と力を合わせようとする気持ちが芽生え、自立心や協調性が育まれました。運動会当日すがすがしいいい笑顔を見せてくれた姿が印象的でした。



〈たんぽぽ組　玉入れ楽しかったね！〉



〈さくら組　パラバルーン大成功！〉



１１月の指導のねらい

４歳児
- 学級の友達と声を合わせて歌う心地よさや楽器遊びをする楽しさを味わう。
- 自分の思いを相手に伝えたり、相手の気持ちを聞いたりしながら遊ぶ楽しさを感じていく。
- 秋の自然に関心をもち、気付いたことを自分なりに表現したり遊びに取り入れたりして楽しむ。

５歳児
- 学級の友達と一緒に歌ったりいろいろな楽器を使って演奏したりすることを楽しむ。
- 友達とイメージや考えを出し合いながら遊びを進めていく面白さを味わう。
- 季節の変化を感じ友達と伝え合ったり、自然物を製作や遊びに取り入れたりする。